

インタビューガイド（ドナー主治医となりうる医師）

インタビュー項目

1. 基本情報

- 1-1. 勤務施設について（私立・公立・大学病院など） 病床数、臓器提供経験の有無、選択肢提示に関する方針の有無
- 1-2. 診療科
- 1-3. 経験年数

2. 医師の移植医療に対する意識

- 2-1. 選択肢提示（ドナー症例対応）経験の有無、症例数
- 2-2. ドナー症例対応経験ありの場合、その時のコーディネーターとの関わりについての経験を共有頂く。
- 2-3. 移植医療に対しどのようなお考えをお持ちですか。

3. 都道府県コーディネーターと施設（医療スタッフ、医師）との関わりについて

- 3-1. 施設（または診療科、医師）は、普段、都道府県コーディネーターや JOT コーディネーターとどのように関わっていますか。
✓ どのような目的で、どんなように、タイミングなど
- 3-2. コーディネーターは移植医療関係施設（医療スタッフ、医師それぞれについても質問）に対してどうあるべきと思いますか（できている・できてない別として）。
- 3-3. 3-2 と関連して、コーディネーターに求めることは何ですか。
- 3-4. コーディネーターとの関わりについて、これまで印象に残る出来事（よい出来事・反省の出来事・不満な出来事）、困っている事などがあればおしえてください。